

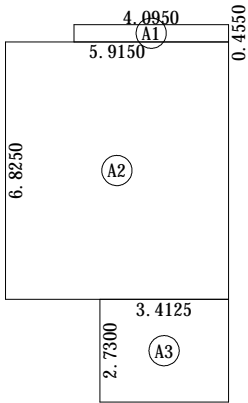
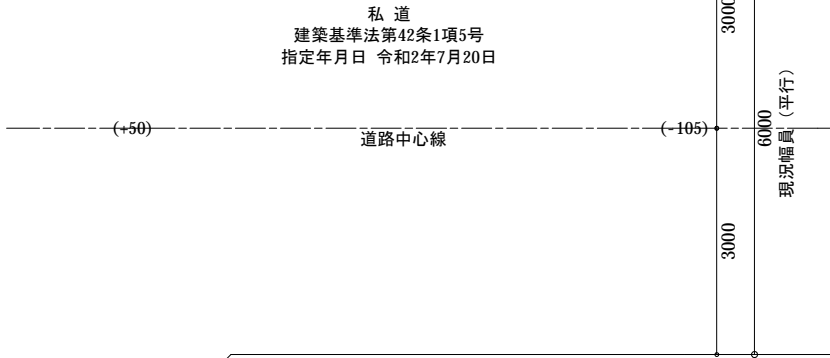
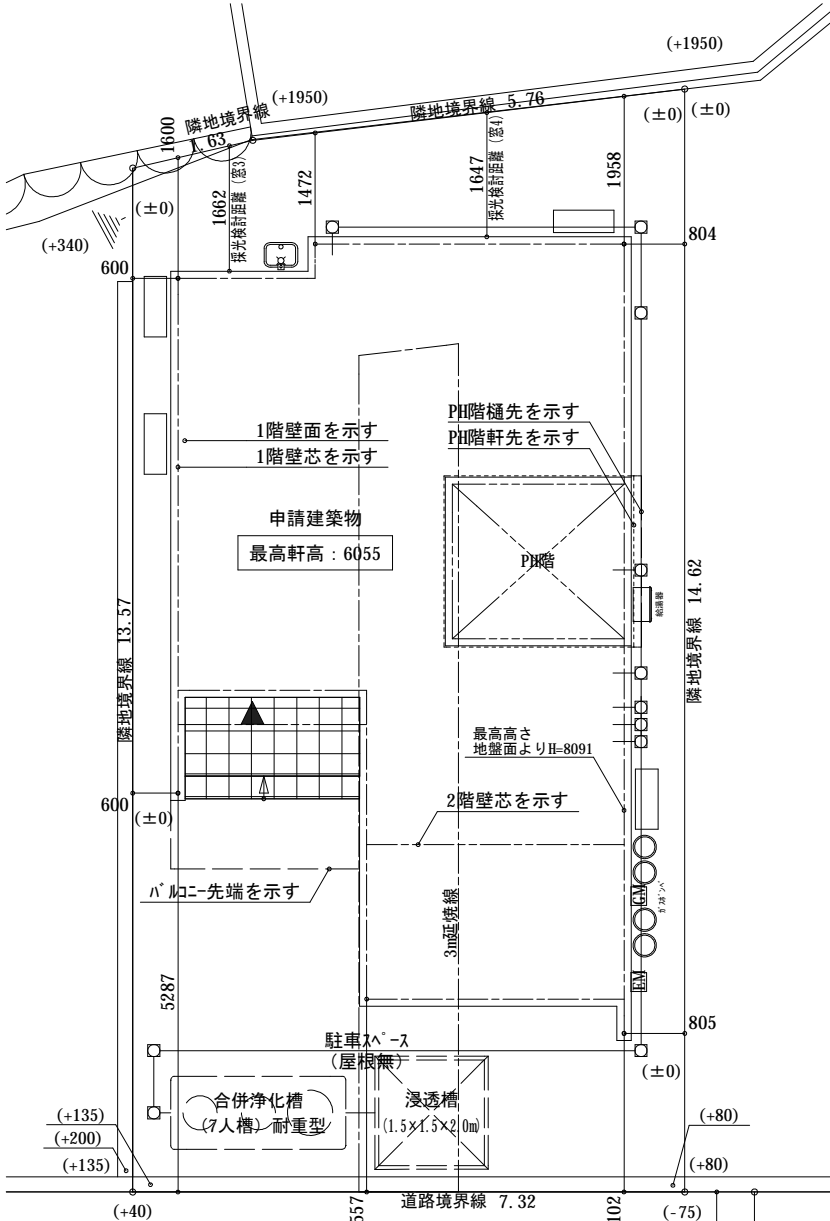
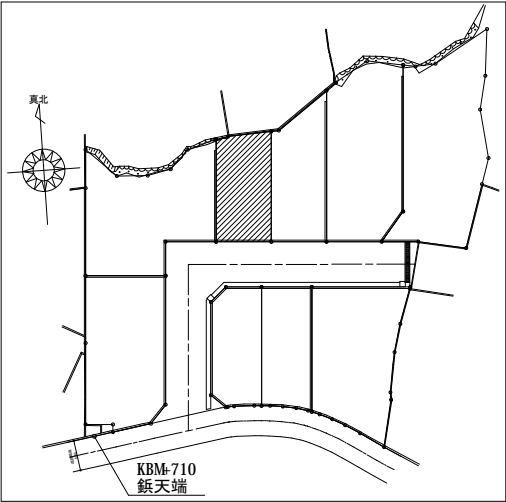
避難経路の確保
敷地内には有効幅員1.5m以上の通路を設ける

延焼の恐れ範囲
延焼線3m(1階)
延焼線5m(2階以上)
※配置図内に表記の無い場合は敷地全体を対象範囲とする

樹断面寸法表
汚水最終樹 150φ
塩ビ製

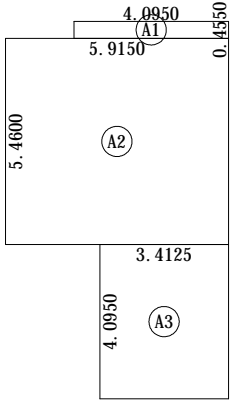
凡 例
配置追出し寸法
1階部分
2階部分
PH階部分
主要出入口
高低差 (-000)

CB
CB壁の高さ1.2m以下(1.2m超える時は控え壁を設ける)
CP型枠擁壁
RC擁壁
汚水最終樹
汚水処理：宅内浸透処理
雨水最終樹
立水栓+ガートンパン
埋込散水栓
給湯器
ガスメーター
電気メーター
水道メーター



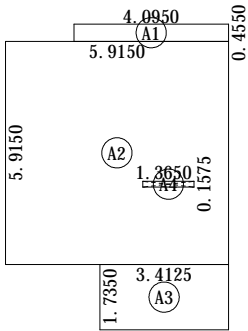
建築面積表			
	形状	計算式	面積
A1	矩形	4.0950×0.4550	1.863225
A2	矩形	5.9150×6.8250	40.369875
A3	矩形	3.4125×2.7300	9.316125
面積計(㎡)			51.54
(坪)			15.59

建築面積求積図 S:1/200



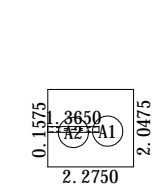
床面積表<1階>			
	形状	計算式	面積
A1	矩形	4.0950×0.4550	1.863225
A2	矩形	5.9150×5.4600	32.295900
A3	矩形	3.4125×4.0950	13.974187
面積計(㎡)			48.13
(坪)			14.56

1階 床面積求積図 S:1/200



床面積表<2階>			
	形状	計算式	面積
A1	矩形	4.0950×0.4550	1.863225
A2	矩形	5.9150×5.9150	34.987225
A3	矩形	3.4125×1.7350	5.920687
A4	吹抜け	1.3650×0.1575	-0.214987
面積計(㎡)			42.55
(坪)			12.87

2階 床面積求積図 S:1/200



床面積表<PH階>			
	形状	計算式	面積
A1	矩形	2.2750×2.0475	4.658062
A2	吹抜け	1.3650×0.1575	-0.214987
面積計(㎡)			4.44
(坪)			1.34

PH階 床面積求積図 S:1/200

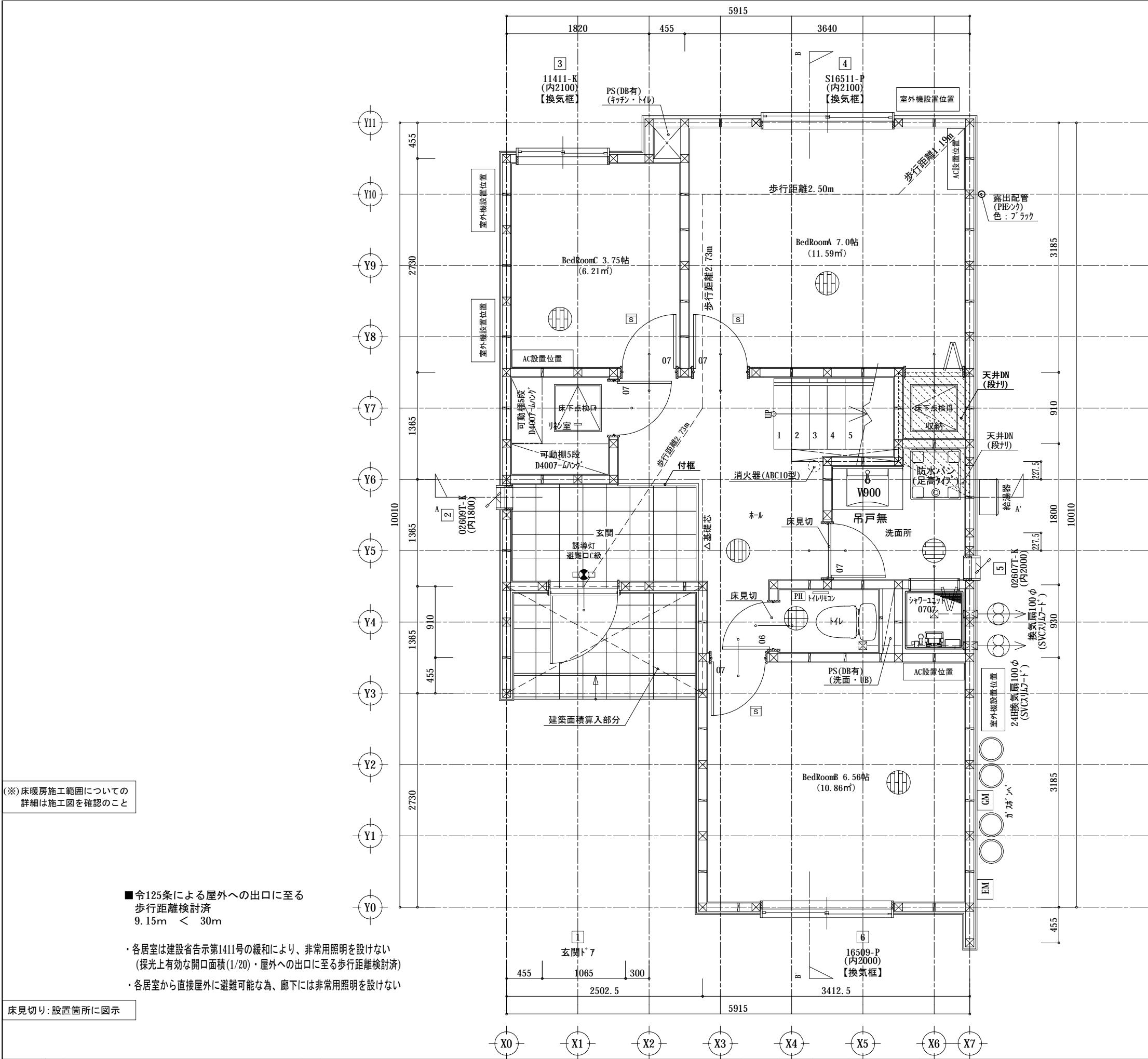
施工床面積表		
	㎡	坪
1階床面積	48.13	14.55
2階床面積	42.06	12.72
PH階床面積	4.44	1.34
延床面積	94.63	28.61

トータル面積表		㎡(坪)
敷地面積	103.71	(31.37)
建築面積	51.54	(15.59)
床面積 1階	48.13	(14.55)
2階	42.55	(12.87)
PH階	4.44	(1.34)
延床面積	95.12	(28.76)
建蔽率	(51.54/103.71)×100	49.70%
容積率	(95.12/103.71)×100	91.72%

※図面と現況が相違する場合は、現況優先とします。

階数・最高高さ算入検討
対象面積 : 2.0475×2.275 = 4.65㎡ … A
建築面積 × 1/8 = 6.44㎡ … B B>A
階数・最高高さに不算入

御承認	特記事項	変更内容	承認	設計	製図	工事名	(仮称) 富士河口湖町PJ2期 7号棟新築工事	作図年月日 2021/01/18	(株)東栄住宅 請負設計 一級建築士事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第56228号 一級建築士 吉田進一 国土交通大臣登録 第296762号
			吉田	野本		図面名	配置図・各求積図	変更日	



真北

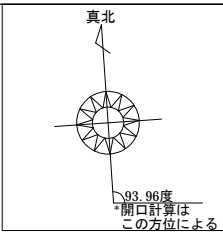
93.96度
開口計算は
この方位による

1階天井高：2400mm



工 法	在来(面有り)
防火指定	無指定
外壁下地	パーティクルボード 厚9mm
木柱凡例一覧	区：管柱 105×105 窓：造作柱 105×105 木材の断面を表示する指定寸法は引き立て寸法とする。ただし、造作材および構造用集成材で寸法が記入されているものは、仕上がり寸法とする。 土台にK3相当の材を使用する。
性能表示 (品確法)	品確法：高齢者等への配慮 等級：3 段差解消：1階床より日常生活空間階段手摺の設置/手摺の出幅100mm以下 洗面所：手摺不地の準備 廊下有効幅：780mm以上 出入口開口：750mm以上 特定居室：内法面積 9㎡以上
維持管理への配慮	手洗器を設ける場合排水パイプを設置し給排水接続部の点検可能な商品とする。
長期優良住宅	劣化の軽減対策 『長期使用に適するもの』の措置および維持保全の方法の基準』技術解説による。
給湯設備転倒防止	平成24年建築第1447号による 給湯設備満水時質量 設置・壁掛型：60kg以下
出 窓	サッシ上端はFL+300以上 出幅500未満 見付面積の1/2以上を窓とする
防火・準防火・新防火地域	設置する全ての開口部は大臣認定取得のアルミニウム製防火設備とする (特記ある開口部は除く) ※認定番号は別資料による
開口部のガラスについて	使用するガラスの日射熱取得率は0.51 とする。
建築材料表	【天井・壁・床・住宅設備機器】 特定建材に該当する材はJIS・JAS共にF☆☆☆☆を使用する。 ※本物件で使用する特定建材はF☆☆☆☆であるので、使用面積の制限を受けない。(天井裏等への措置) 【各階床下、各階天井裏、間仕切り壁、外壁、各収納(小居室収納含む)】 特定建材は全て規制対象外であるF☆☆☆☆を使用する。
機械換気設備 (24時間換気システム)	居室毎の機械換気設備は第3種換気(0.5回/h)とする。 排気は常時運転する機械換気設備を浴室及び、浴室と連う間のトイレに設置する。 給気はLDKに設ける給気口(火気使用室と兼ねる)と、各居室に設けるサッシ換気または給気口より取り込む。 換気計画上の換気経路を確保するため、各室を区画している建具にアンダーカット又はガラリを設け、一体とみなす。
浴室	パナソニック電工機CUL7200
高須産業機BF-231SHA-HT	
トイレ	パナソニック電工機 FY-TOPPDMSD
火気使用室 (LDK)：内装仕上	ビニールクロス貼：準不燃下地 クロス認定番号 壁・天井：QM-9448、QM-9401 コンロ廻り15cm：キッチンパネル3mm厚PB12.5mm 条柄による措置) 換気設備：建築基準法施行令第20条の3に適合
キッチン排気ダクト	
無線式運動型警報機能付感知器	
<div><div>S</div> 熱感知型</div>	

御承認	特記事項	変更内容	承認	設計	製図	工事名	(仮称) 富士河口湖町PJ2期 7号棟新築工事	作図年月日	2021/01/13	(株)東栄住宅 請負設計 一級建築士事務所 一級建築士 吉田進一 国土交通大臣登録 第296762号
			吉田	野本		図面名	1 階 平 面 図 S=1/50	変 更 日		

床見切り:設置箇所に図示



2階天井高：2350mm

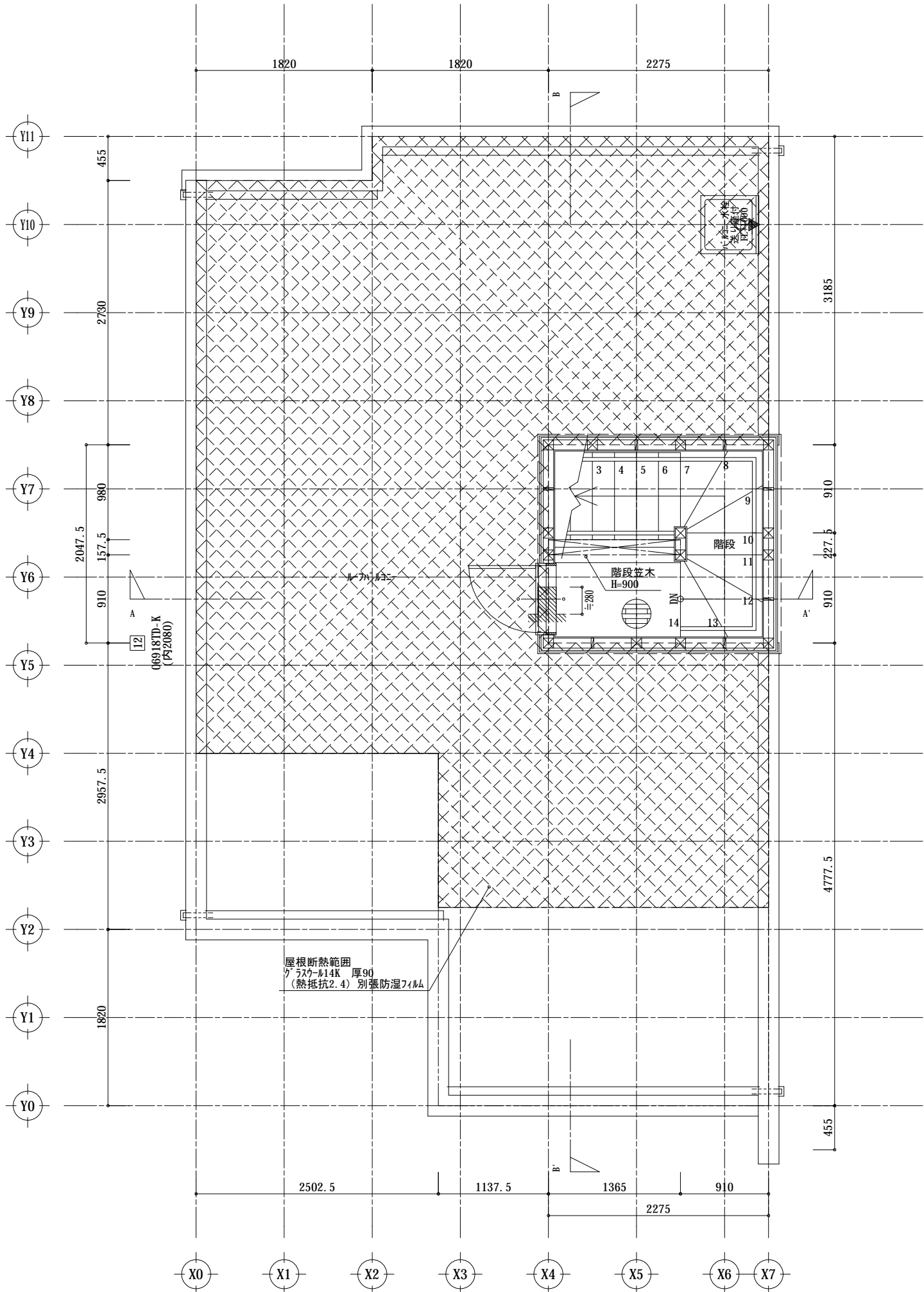
サッシ記号構成	
<div> <div> <div>雨戸</div> <div>面格子</div> </div> <div> <div>呼称寸法</div> <div>形状名</div> </div> <div>-</div> <div>ガラス</div> </div>	<div> <div>S: 手動シャッター</div> <div>M: 面格子</div> <div>表取無: 引違い</div> <div>T: 横スリ出し</div> <div>Y: 横スベリ出し</div> <div>A: 上下(ｼｯｸﾞﾙﾊﾝﾄﾞﾙ)</div> <div>F: はめ殺し</div> <div>U: 内倒し</div> <div>TD: テラスドア</div> <div>KD: 勝手口ドア</div> <div>KL: 勝手口片引ドア</div> </div>
雨戸・面格子	<div> <div>K: 透明硝子</div> <div>P: 遮熱硝子</div> </div>
内部建具記号構成:	
形状×寸法寸法(巾 高さ2倍)×仕上	
形状	<div> <div>無: 片開きドア</div> <div>ヒ: 片引き戸</div> <div>ヒレ: 引違い戸</div> <div>3ヒ: 片寄せ戸</div> <div>7ウ: 引き分け戸</div> <div>ヒレ・7ヒレ: 折れ戸</div> <div>ヒレ: 物入れ開き戸</div> <div>ドド: 戸横片開きドア</div> <div>ヒヒ: 戸横片引き戸</div> <div>ヒヒヒ: 戸横引違い戸</div> <div>ヒヒヒヒ: 戸横片寄せ戸</div> <div>ド7ウ: 戸横引き分け戸</div> <div>オ: 押入れ戸</div> <div>砂: 木製連り付け戸</div> </div>
寸法寸法	<div> <div>巾: 枠外呼称寸法</div> <div>高さ: 枠外呼称寸法</div> <div>2m以下: 表取無</div> </div>
仕上	<div> <div>無: ウッド</div> <div>G: 網子入り</div> <div>F: 面格子</div> <div>T: 片面横面</div> <div>※: 片面横面片面積</div> <div>*特記無き内障子は荒間</div> </div>
	天井下がり位置
<div> <div>AC</div> <div>エアコン</div> <div>※特記無き内障子は荒間</div> </div>	エアコン想定位置
※ローゼット内は枕機・パイプを設置しクロス仕上げとする	
サッシ周りの枠に关しては仕様書を優先とし、図面と異なる場合が有ります	
	<div> <div>戸方向を示す</div> <div>収納内部は特記なき限りとする</div> <div>部屋等に準ずる</div> </div>

※図面と現況が相違する場合は、現況優先とします。

御承認	特記事項	変更内容		承認	設計	製図	工 事 名	(仮 称) 富 士 河 口 湖 町 P J 2 期 7 号 棟 新 築 工 事	作図年月日	(株)東栄住宅 請負設計 一級建築士事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第56228号 一級建築士 吉田進一 国土交通大臣登録 第296762号
			吉田	野 本		2021/01/19				
						変 更 日				
							図 面 名	2 階 平 面 図 S=1/50		

床見切り: 設置箇所に図示

御承認		特記事項	変更内容		承認	設計	製図	工 事 名	(仮 称) 富 士 河 口 湖 町 P J 2 期 7 号 棟 新 築 工 事	作図年月日	(株)東栄住宅 請負設計 一級建築士事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第56228号 一級建築士 吉田進一 国土交通大臣登録 第296762号	
					吉田	野 本						2020/12/14
												変 更 日
								図 面 名	P H 階 平 面 図 S=1/50			



真北

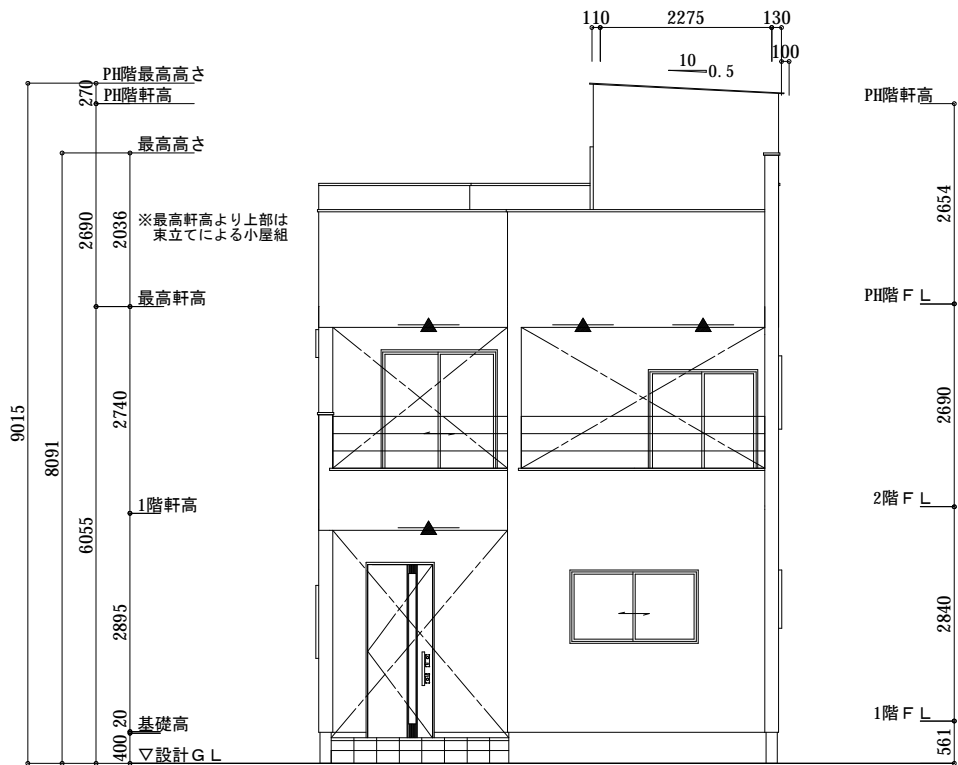
93.96度
開口計算は
この方位による

2階天井高：2350mm

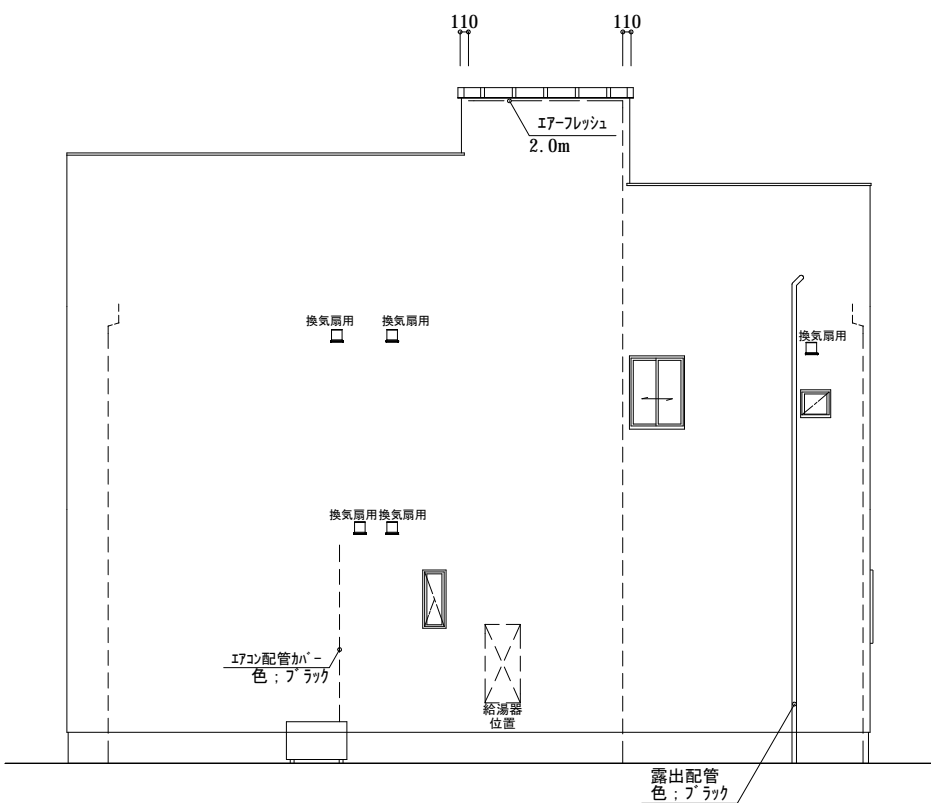
サッシ記号構成	
雨戸 面格子	呼称寸法 形状名 - ガラス
雨戸・面格子	S : 手動シャッター M : 面格子
形状名	表記無: 引違い T : 縦スベリ出し Y : 横スベリ出し A : 上下(シングルハング) F : はめ殺し U : 内倒し TD: テラスドア TP: トップライト KD: 勝手口ドア KH: 勝手口片引ドア
ガラス	K : 型硝子 P : 透明硝子
内部建具記号構成 :	
形状+寸法(巾 高さ2桁)+仕上	
形 状	無 : 片開きドア カ : 片引き戸 引 : 引違い戸 寄 : 片寄せ戸 分 : 引き分け戸 折 : 加ベツ折れ戸 物 : 物入れ面開き戸 ト : 戸建片開きドア 引 : 戸建片引き戸 引 : 戸建引違い戸 寄 : 戸建片寄せ戸 分 : 戸建引き分け戸 オ : 押入れ戸 木 : 木製造り付け戸
寸 法	巾 : 枠外呼称寸法 高さ : 枠外呼称寸法 2m以内 表記無
仕 上	無 : ウレド G : 硝子入り F : 両面鏡 T : 片面クロス片面鏡 *特記無き内障子は荒間
天井下がり位置	
___ AC ___ エアコン想定位置	
※クローゼット内は枕棚・パイプを設置しクロス仕上とする	
サッシ廻りの枠に関しては仕様書を優先とし、図面と異なる場合があります	
フロア方向を示す (収納内部は特記なき限り) 属する部屋等に準ずる	

雪止め金具 2階屋根：全面設置

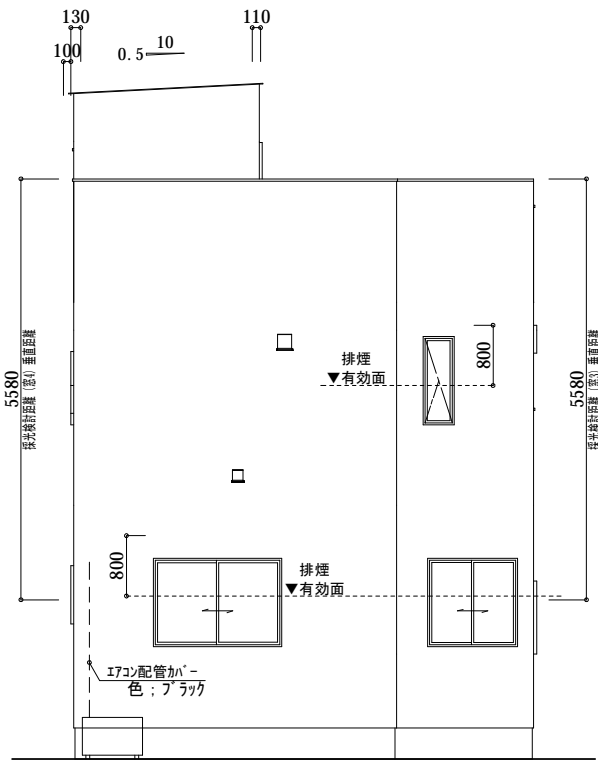
小屋裏換気部材 凡例	
	SL-90
	SL-90(通気用)
	NBGS
	NBGS(通気用)



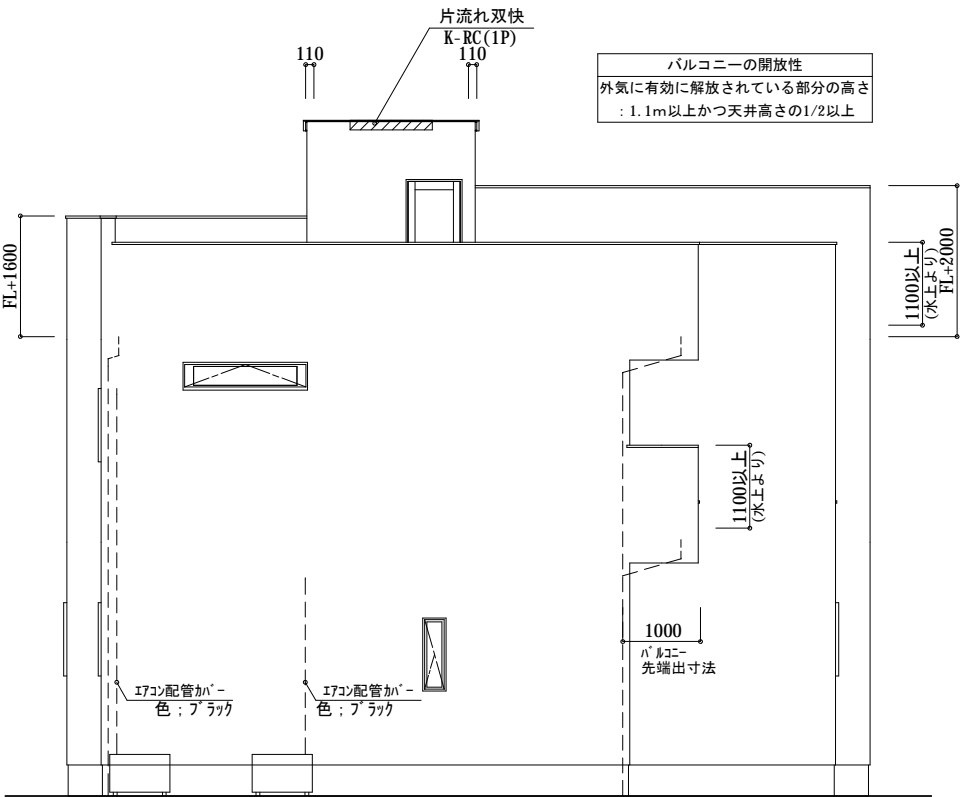
南側 立面図 S: 1/100



東側 立面図 S: 1/100



北側 立面図 S: 1/100



西側 立面図 S: 1/100

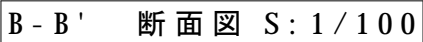
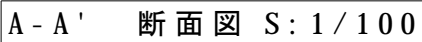
外 壁	屋 根
窯業サイディング12mm以上	ガルバリウム鋼板葺

小屋裏換気計算 PH階屋根	
必要換気面積：4.65 / 900 = 0.00516	m ² ・・・A
軒裏換気孔 I7-フレッシュ	有効換気面積 0.00900m ² /m
0.00900 × 2 = 0.01800・・・B	*.* n設置
B = 0.01800 > A	
必要換気面積：4.65 / 1600 = 0.00290	m ² ・・・A
棟換気孔 片流れ双快K-RC	有効換気面積 0.01200m ²
0.01200 × 1 = 0.01200・・・B	1 P設置
B = 0.01200 > A	

*道路斜線：斜線距離より道路斜線制限に適合

※図面と現況が相違する場合は、現況優先とします。

御承認	特記事項		変更内容		承認	設計	製図	工 事 名	(仮称) 富士河口湖町P J 2期 7号棟新築工事	作図年月日	2021/01/19	(株)東栄住宅 請負設計 一級建築士事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第56228号 一級建築士 吉田進一 国土交通大臣登録 第296762号
					吉田	野本		図 面 名	立 面 図 S=1/100	変 更 日		



	採光計算	換気計算	排煙計算
LDK	必要面積：対象床面積×1/20=1.39・・・A [6] 窓面積：1.50×1.80=2.70 遮蔽物：道路面 採光補正係数：・・・1.0 有効窓面積：2.70×1.0=2.70	必要面積：対象床面積×1/20=1.39・・・A [6] 有効窓面積：1.50×1.80/2=1.35 [8] 有効窓面積：0.36×1.10=0.39	必要面積：対象床面積×1/50=0.56・・・A [6] 有効窓高さ：0.80-(2.35-2.08)=0.530 有効窓面積：1.50×0.53/2=0.39 [8] 有効窓高さ：0.80-(2.35-2.20)=0.65 有効窓面積：0.36×0.65=0.23
対象床面積(㎡) 27.63	合計有効窓面積 2.70 ≥ A・・・OK	合計有効窓面積 1.74 ≥ A・・・OK	合計有効窓面積 0.62 ≥ A・・・OK
BedRoomA	必要面積：対象床面積×1/20=0.58・・・A [4] 窓面積：1.65×1.10=1.81 遮蔽物：PH手摺 採光補正係数：1647/5580×6-1.4=0.37 有効窓面積：1.81×0.37=0.66	必要面積：対象床面積×1/20=0.58・・・A [4] 有効窓面積：1.65×1.10/2=0.90	必要面積：対象床面積×1/50=0.24・・・A [4] 有効窓高さ：0.80-(2.40-2.10)=0.500 有効窓面積：1.65×0.50/2=0.41
対象床面積(㎡) 11.59	合計有効窓面積 0.66 ≥ A・・・OK	有効窓面積 0.90 ≥ A・・・OK	有効窓面積 0.41 ≥ A・・・OK
BedRoomB	必要面積：対象床面積×1/20=0.54・・・A [6] 窓面積：1.65×0.90=1.48 遮蔽物：道路面 採光補正係数：・・・1.0 有効窓面積：1.48×1.0=1.48	必要面積：対象床面積×1/20=0.54・・・A [6] 有効窓面積：1.65×0.90/2=0.74	必要面積：対象床面積×1/50=0.22・・・A [6] 有効窓高さ：0.80-(2.40-2.00)=0.400 有効窓面積：1.65×0.40/2=0.33
対象床面積(㎡) 10.86	合計有効窓面積 1.48 ≥ A・・・OK	合計有効窓面積 0.74 ≥ A・・・OK	合計有効窓面積 0.33 ≥ A・・・OK
BedRoomC	必要面積：対象床面積×1/20=0.32・・・A [3] 窓面積：1.14×1.10=1.25 遮蔽物：PH手摺 採光補正係数：1662/5580×6-1.4=0.38 有効窓面積：1.25×0.38=0.47	必要面積：対象床面積×1/20=0.32・・・A [3] 有効窓面積：1.14×1.10/2=0.62	必要面積：対象床面積×1/50=0.13・・・A [3] 有効窓高さ：0.80-(2.40-2.10)=0.500 有効窓面積：1.14×0.50/2=0.28
対象床面積(㎡) 6.21	合計有効窓面積 0.47 ≥ A・・・OK	合計有効窓面積 0.74 ≥ A・・・OK	合計有効窓面積 0.28 ≥ A・・・OK

※図面と現況が相違する場合は、現況優先とします。

御承認	特記事項	変更内容		承認	設計	製図	工 事 名 （ 仮 称 ） 富 士 河 口 湖 町 P J 2 期 7 号 棟 新 築 工 事	作図年月日	(株)東栄住宅 請負設計 一級建築士事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第56228号 一級建築士 吉田進一 国土交通大臣登録 第296762号
			吉田	野 本		2021/01/13			
						変 更 日			
							図 面 名	断 面 図 S=1/100	